

レインボー保育園だより

社会福祉法人 レインボー保育園
〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町2030-4
TEL. 045-811-3328 FAX. 045-811-2730

第473号
平成27年2月

正しい金銭感覚を教え、他人に迷惑をかけぬ

※「もったいない」という気持ちで、物を大切に使いましょう



楽しみを 連れてここにも 春の音 斉藤和子

霜をいただいた後の冬野菜は、糖度が増し丸味を帯びて美味しい頃ですね。咲く花も蟬梅や梅、サンシュユなど寒風に耐え、角のないしっかりした形状をしています。愛らしい花たちのいったいどこに、そのような力が蓄えられているのでしょうか。

今、子ども達の部屋からは、学芸会に向けての活動が聞こえて来ます。よい姿勢、伝わる声、お友達と自分の役割や間合い、呼吸と言っても良いかもしれません。4月から一年をかけての成長が熟成しているのです。ご家庭にも届いているのでしょうか。

先日「子どもを科学的に観る」フォーラムに参加しました。医師、学者、実践者等子どもを取り巻く成長や発達の研究で、統計を基に精査していくと、様々の変化と課題が見えて来ました。

とりわけ脳の研究では、胎内を含む乳幼児期に、人として大切に思われ、励まされ、優しく養護され見守られることが重要で、胚芽期から影響を記憶されるということです。改めて、人が育つ神秘と喜び、難しさを感じます。

物理的に好環境を与え、喜ぶ(?)からといって反応するだけの機器を与えても、よりよく育つための人間関係を欠かすことはできないとのこと。これから益々日頃のアタッチメントの重要性が科学的に裏付けられて来ることでしょう。

連絡事項

- 学芸会のお知らせ
日時：2月21日(土)
第一部(ことり、りす) 9:00~9:40
第二部(うさぎ、くま) 10:00~11:30
場所：もりのへや(2F)
※くまグループは最後に卒園記念写真を撮影します。
- グループ懇談会のお知らせ
一年間のまとめと進級に向けてのお知らせをします。ご参加をお願い致します。(詳細は別記)
- 後期健康診断について
2月9日(月) 園医(伊東先生)にお尋ねしたいこと等ありましたら、保育士までお伝えください。



今月の目標

寒さも厳しい季節ですが、子ども達も白い息を吐きながら、公園でマラソンしたり、ドッチボールしたりして体を動かして体力作りに頑張っています。今月は、1年のまとめの学芸会でまた、心の成長を見せてくれると信じています。たのしみにしてして下さい。

2月の保育予定表

日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
豆まき	造形指導(くま) うさぎ懇談会	くま懇談会	りす懇談会	体育指導		
8	9	10	11	12	13	14
健康診断	造形指導(くま)	祝・建国記念の日	お弁当の日 お話し会 ことり懇談会	体育指導		
15	16	17	18	19	20	21
			学芸会リハーサル グループ集合写真撮影	身体測定		学芸会 一部9:00~9:40 二部10:00~11:30
22	23	24	25	26	27	28
保育実習→2/27	造形指導(くま) のびランチ おひさま懇談会	大工さんごっこ(くま) 避難訓練	誕生会 ケフプラザ交流 (うさぎ・くま)	体育指導		入園説明会 (9:00~11:00)

こんなこと あったね!

川口美穂



これから小学校でまた一緒になるお友達もいると思います。ここでの思い出が、4月からの学校生活でよい経験になっていくといいなと思いました。

先日年長児による、くすのき保育園、くすのき第二保育園との交流保育がありました。昨年から行っているもので今年度は今回で2回目の交流となりました。自己紹介から始まりゲーム・ドッチボールと行いましたが、最初は緊張した様子の子も達。でも一緒に遊んでいくうちに緊張も解け、おもいきり楽しむ姿がみられました。ドッチボールでは負けてくやしくて泣いてしまうお友達もいましたが、最後には笑顔で握手をしていましたよ。



「体育指導を 通して」

川村徳明



今年度も残りわずかとなってきました。1年が過ぎるのが年々早くなっているように思います。4月、元気にスタートした今年度の体育指導。思い返すとこの1年で子ども達は本当に本当に成長しました。

並んだりすることが難しかったりすさんが今では、何も言わなくても前へならえをして並んでいます。すごいことです。

なわを回すのもやっとだったうさぎさん。今では連続跳びで自分達で数を数えて自主的に練習しています。かっこいいです。

ゆっくりなドッチボールの試合が、小学生のような素早い動きで試合ができるようになったくまさん。今では他の園の目標になるくらいレベルが上がっていますね。素晴らしいことです。

これも全て子ども達のやる気があったからです。「やりたい!」「上手になりたい!」と思った時の子どもの成長くらい速いものはありません。これからも子ども達が成長するように、やる気を引き出せるように指導してまいります。家でも体育指導の話をついば聞いてあげてください。

